

2023-2024 IFT ジャパンセクション第一回講演会 開催案内

IFT ジャパンセクション
会長 久能昌朗

1. 講演会開催の趣旨

IFT ジャパンセクションの本部組織の IFT (Institute of Food Technologists、食品技術者協会) は、米国のシカゴに拠点を置く米国法にもとづく非営利の食品産業に関する学術・技術情報コミュニティです。世界 100 カ国以上の食品産業の研究開発者や技術者が IFT の会員になっており、そのコミュニティが日々発信する先端情報に接し、コミュニティに参画して自らの課題解決に IFT を活用されています。この IFT の特徴の一つに次に示すような「多様性」があり、その「多様性」が米国の食品産業の活力を後押ししていると言っても過言ではありません。

- ①各界のプレーヤー（産業界・官界・学界）の多様性
- ②社会人、学生の多様性
- ③参画する組織の規模の多様性（スタートアップから大企業・政府機関まで）
- ④サプライチェーンを構成するプレーヤー（原料供給・加工・流通）の多様性
- ⑤国際性
- ⑥人種、ジェンダーの多様性

日本の食品アカデミアは米国に比べると多様性に対する意識が不十分で、特に④～⑥は大きな課題を残していると言わざるを得ません。IFT ジャパンセクションはこの IFT の「多様性」を備えることで、IFT の日本支部組織としての存在価値を、そのステークホルダーである我が国の食品産業の皆様を提供できることとなります。

一方、日本の食品産業に目を向けると、成熟する国内食品市場においては、プラントベースフードなど欧米で先行する新しいビジネス領域に挑戦しています。また、海外食品市場における日本食需要の拡大やその点を捉えた農林水産省による環境整備、現下の為替相場の変動などを受けて、農林水産物・食品の輸出拡大が軌道に乗りつつあり、さらに、海外での食品の現地生産が広がりつつあります。かつては例えば米国で生産されて日本に輸入された農林水産物は、ほとんど我が国で消費されていました。それが我が国で製造した食品の輸出拡大が軌道に乗りつつある中で、我が国で消費されることなく、海外で消費される状況が生まれております。さらに日本の食品企業が日本を経由することなく海外で輸入した米国の農林水産物が、海外での加工を経て海外で消費される状況も生まれております。我が国の食品産業がこのような新しいサプライチェーンに向き合っている現実を捉えて、IFT ジャパンセクションとして、IFT の「サプライチェーンを構成するプレーヤー（原料供給・加工・流通）の多様性」の視点で、何かできることはないかと模索しておりました。

そのような中であって、米国と日本の行政のキーパーソンのご高配を賜り、米国から日本、そして第三国にまたがる「農林水産物・食品のグローバルサプライチェーン」を、その上流と中流の役割から掘り下げるための講演会を企画することができました。

2. 講演会の開催概要

【開催日】 2023年12月11日（月） 講演会：15：00～17：40
交流会：18：00～20：00

【会場】 講演会：国際文化会館 東京都港区六本木5-11-16 <https://www.i-house.or.jp/facilities/>
交流会：GOSTOSO (ゴストーズ) 東京都港区六本木5-11-25 <https://gostoso.jp/>

【開催方式】 対面方式（日本語・英語同時通訳）

【主催】 IFT ジャパンセクション（IFT=Institute of Food Technologists）

【後援】 アメリカ大使館農務部

【聴講者】 IFT 会員・IFT ジャパンセクション賛助会員 32 団体所属の皆様他

【募集人数】 講演会：50 名程度を想定
*講演会への申込が 80 名を超える場合、交流会への申込が 60 名を超える場合は、IFT およびジャパンセクション会員、ジャパンセクション賛助会員組織に所属する方々を優先させていただきます。

【参加費】 講演会：無料（非会員の方も今回の講演会は無料でご参加頂けます）
交流会：8,000 円（ただし、講師及び講師の同伴者をご招待）

【申込方法】 下記、Forms よりお申し込みください。
<https://forms.gle/y3iR1ARmdcY8Vepb9>
*賛助会員団体に所属の方も、個人でお申し込みください。団体毎の人数制限はございません。

【申込期限】 12月4日（月）

【問合せ先】 IFT ジャパンセクション事務局 iftjp@nodai.ac.jp

【プログラム】（敬称略）

15:00 司会者からの開催案内 野口智弘（IFT ジャパンセクション 事務局長）
15:00～15:05 主催者からのご挨拶 久能昌朗（IFT ジャパンセクション 会長）
15:05～15:10 IFT 本部からのご祝辞 ショーン・レイトン（IFT 会長、ビデオメッセージ）
15:10～15:25 主催者からの趣旨のご説明 田中敏治（IFT ジャパンセクション 評議員）

講演	講演者	所属	講演内容（仮題）
講演 1 15:25～16:25 (60分)	やまぐち やすし 山口 靖	農林水産省 輸出・国際局 輸出促進審議官	農林水産物・食品の輸出拡大
16:25～16:35 (10分)	休憩		
講演 2 16:35～17:35 (60分)	モーガン・パーキンズ	在日米国大使館 農務担当公使	米国の農林水産物と日本の 食品産業の関係のこれまで とこれから

17:35～17:40 主催者からの閉会のご挨拶 熊澤 義之（IFT ジャパンセクション 次期会長）

18:00～20:00 交流会